

2022年5月27日

各位

大和エネルギー・インフラ株式会社

GSSG Solar 社が運営する太陽光発電所の取得に関するお知らせ

大和エネルギー・インフラ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:松田守正/以下、「当社」といいます。)は、岐阜県・栃木県・熊本県に所在の5つの太陽光発電所へ投資を実行しましたことをお知らせいたします。

この発電所は再生可能エネルギーの投資、開発、アセットマネジメントを推進する GSSG Solar, LLC (Denver, Colorado, Managing Director (CEO):Tomakin Archambault /以下、「GSSG Solar 社」といいます。)が開発及び建設を進めてきた発電所であり、当社が投資した後も GSSG Solar Japan Asset Management 合同会社が引き続きアセットマネージャーとして太陽光発電所の管理・運営を行います。

GSSG Solar 社は米国コロラド州デンバーを本拠地とし、再生可能エネルギー電源の開発及び運営に10年以上の経験を持つ投資運用会社です。現在、台湾及び東京に拠点をもち、様々な社外パートナーや投資家と協力して、再生可能エネルギー発電所の開発及び運営に取り組んでおり、これまで日本で400MWの太陽光発電所を手掛けた実績がございます。

大和証券グループは、経営ビジョン「2030Vision」に掲げる「貯蓄からSDGsへ」をコアコンセプトに、資金循環の仕組みづくりを通じたSDGsの実現を目指します。ステークホルダーの皆様と共に、SDGsやESGに資する取り組みを通じた中長期的な企業価値の向上およびサステナブルで豊かな社会の創造に努めてまいります。

■本取り組みにより達成を目指すSDGsの目標

- 目標7:「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」
太陽光発電への投資を通じた再生可能エネルギーの導入を推進します。
- 目標11:「住み続けられるまちづくりを」
電源の持続的な利用により、発電所の廃棄に係る環境問題に寄与します。
- 目標13:「気候変動に具体的な対策を」
非化石電源への投資を通じてCO2の発生を抑制し、地球温暖化防止に寄与します。

■太陽光発電事業の概要

発電所	岐阜県高山市、栃木県栃木市、熊本県菊池市に所在の5つの太陽光発電所
パネル容量	約104.5MW(5発電所合計)
アセットマネージャー	GSSG Solar Japan Asset Management 合同会社

以上

(ご参考)大和証券グループのSDGsに関する取り組み:

https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad_eir_sdgspress